

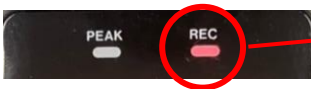
## レコーダーによる録音と PowerDirector への取り込み手順

※リニア PCM レコーダーは、TASCAM DR-05 を使用

<録音の方法>

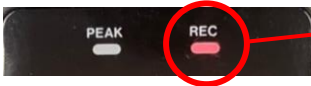
①DR-05 の電源 [■] ボタンを長押しし、起動させます。

②録音 [●] ボタンを押して、録音待機状態にします。



点滅  
録音待機状態

③もう一度、録音 [●] ボタンを押すと録音が始まります。



点灯  
録音中

④電源 [■] ボタンを押して、録音を終了します。

⑤再生 [▶] ボタンを押して録音内容を確認します。  
また、画面で録音されたファイル名も確認します。



再生



ファイル名

再生する際に音量が大きすぎるかまたは小さすぎる場合は、②の後に |◀◀ かまたは ▶▶| ボタンを押して入力レベルを調整してから、録音し直してください。



<PowerDirector への取り込み方法>

⑥DR-05 とパソコンを USB ケーブルで繋ぎます。



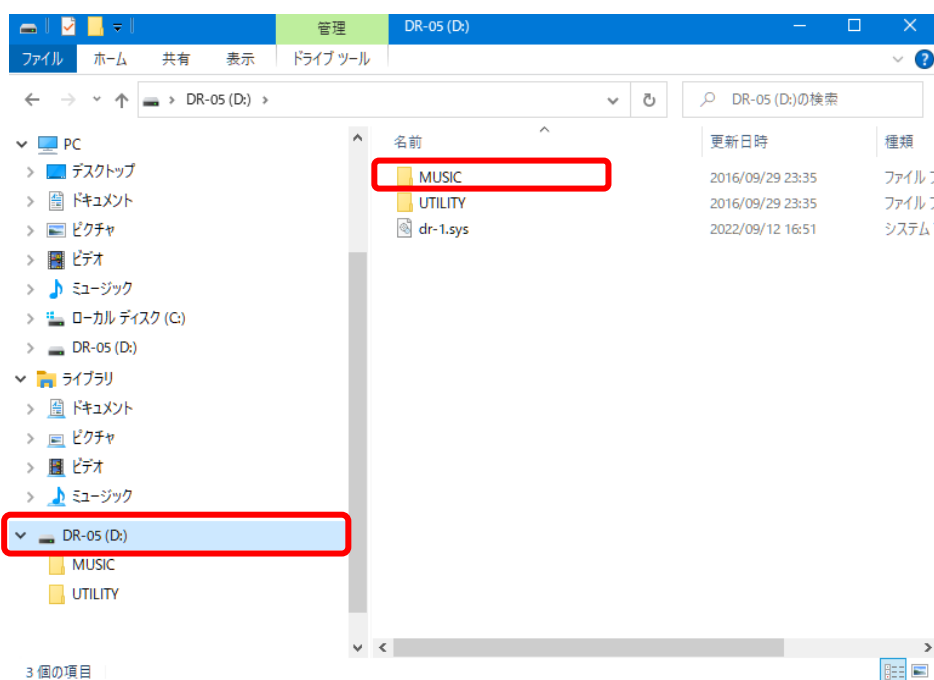
⑦<USB モード>の選択画面が表示されます。

「PC 接続」を選択し（一ボタンを一度押す）、再生 [▶] ボタンを押して実行します。



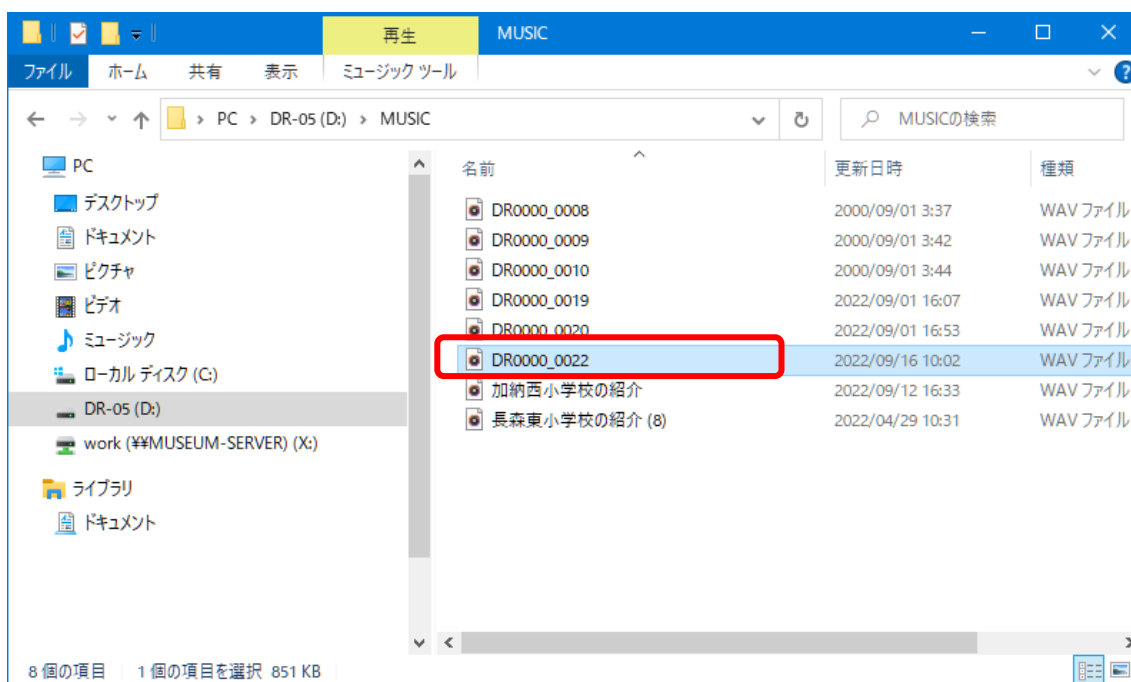
⑧パソコンで外部ドライブとして、「DR-05」の名称で表示されます。

「MUSIC」フォルダを開きます。



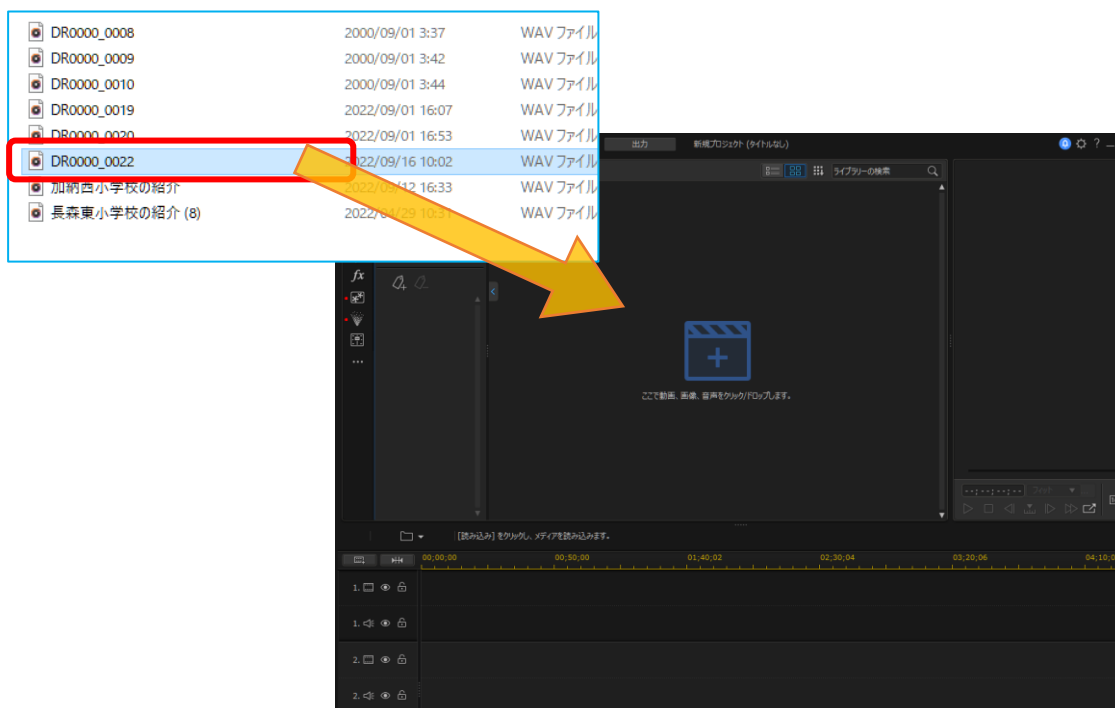
⑨録音したデータをパソコンへコピーします。

(ファイル名は⑤でレコーダーの画面に表示されていたものです)



⑩PowerDirector を起動させます。

音声ファイルを PowerDirector へドロップ (音声ファイルをクリックしたままカーソルを移動させ、PowerDirector の画面上で離す) します。



⑪音声ファイルをタイムラインヘドロップします。

